

学習・進路指導について

保護者から

- ・ 家庭学習について積極的に取り組めていません。具体的にどうすればよいのか、何をすべきか、アドバイスをしていただきたいです。
- ・ 家庭で取り組めば良いことなのでしょうが、家だとなかなか勉強しないので、もう少し宿題を増やしてもらえたらと思っています。
- ・ 家庭学習や課題をもっと出してほしい。
- ・ 宿題を持って帰ってこないのですが本当に出てないのでしょうか？
- ・ 授業中にとっても騒がしく、授業を集中して受けられないと聞いています。落ち着いて授業を受けられるようにしていただきたいです。
- ・ 授業の進み具合が他校に比べて遅いように思う。
- ・ 学力の基礎が定着するよう、単元ごとの小テストや確認をお願いしたいです。出来ない場合は再テストをするなど、きめ細やかな指導を望みます。
- ・ 勉強がついていけない子に対しての対策をしてほしい。学校自体、塾ありきで考えている気がする。
- ・ 成績個表が見にくいです。中間・期末テストと実力テストで分かれているので、前回より上がっているのか下がっているのか、一目で分かるようにして欲しいです。
- ・ 通知表の付け方についてもう少し詳細が知れると有難いです。40点をとっている子、70点80点をとっている子、態度はあまり変わりはない場合でも同じ評価になるので、具体的に子供たちにあとどこを頑張るとひとつ評価があがるよ、などと分かりやすくアドバイスがあると納得も行き更に頑張る意欲もわくと思います。逆にあと少しでひとつ評価が下がりそうな場合も同じですが、3は特に幅が広いと思います。平等でない気がしています。
- ・ タブレットが導入されたので、教科書は家で使って、学校ではデジタル化されたものを使用して、通学の荷物が少しでも減れば良いと思います。

生徒から

- ・ 学校に来られない生徒へのオンライン授業を進めるということがいいと思います。
- ・ 授業を集中して受けることができない。

学校から

家庭学習については、新学習指導要領の実施に対応して、従来の「画一的」な課題や取組から、「個に応じた」課題や取組へと移行するよう検討を進めています。次年度以降、さらに個々のニーズや実態に応じた主体的な取組が活発になるよう、家庭と連携しながら進めていきたいと思っています。授業については、カリキュラムに定められた進度・内容で着実に実施をしています。他校との比較の中で進度にばらつきはあるかもしれませんが、最終的に当該学年で習得すべき内容を確実に履修できるよう進めています。また、授業に集中できない状況があるというご指摘については、常に生徒と状況を確認しながら、学習に不適切な状況があれば、即座に学校全体で改善に努めます。また、ご家庭でもお気づきのことがありましたら、いつでも学校まで連絡をいただければと思います。

成績や通知表に関する内容については、今年度から各教科3観点での評価に変わり、従来と比較して中間層が多くなる傾向となっています。今後も、生徒にとってより励みとなる成績や通知のあり方について考えていこうと思います。また、学力の定着やテスト等のあり方についても、今年度から小テストや単元テストの実施を積極的に進めていますが、より日頃の学習の積み重ねが定着するあり方を考え、更なる改善に努めます。なお、教科

		書のデジタル化推進については学校から市に要望を伝えているところですが、登下校の負担軽減として学校に教科書等を置いていくことも認めていますので、ご家庭でもお声かけをいただければと思います。オンライン授業の実施につきましては、本校では生徒の状況やニーズに応じて、今年度途中から実施をしています。機器の不足により全てのニーズに応えられない現状がありますが、必要な場合はご相談いただければと思います。
--	--	---

部活動について	保護者から	・ 部活は少ないと思いますが、先生の負担を考えると致し方ないと思います。国や県が動いて、部活専門の指導者を配置してくれればと思います。 ・ 希望を言うなら平日の部活時間が少ないと感じます。上達するには日々の積み重ねが必要です。土曜日の3時間だけでは上達する訳がないが子供達はうまくなりたいと思っています。皆で練習しようと佐織総合体育館を借りようと思いますがたいてい誰かが使用していて使用できません。教師の残業代がつかない事も知っているし負担を減らしたいと言う事は理解できるので何らかの工夫でほんの少しだけでも増えたらいいなというのが今の希望です。 ・ 部活にもう少し力をいれてほしい。数十年前と比べて、朝練もないし部活が緩くなったなあ～と思います。 ・ 先生の働き方改革はわかるのですが、部活動が少なすぎる。 ・ 部活動について 古い私たちの時代の事を持ち出すのはどうかと思いますが、昔は毎日暗くなるまで部活動に明け暮れていました。朝練もありましたね。先生方の働き方改革も理解できます。が、やはり今、この年代しか部活動に打ち込む事ができないのに、いろんな大人の事情で子供の活動の時間が制限されてしまっているように感じるのは私だけでしょうか？ならば外部から指導者を招くなどして子供たちが思い切り活動できる環境を整えてやるべきだと感じます。ましてやコロナ禍であれもこれもダメダメじゃやりきれません。国や県が許可したなら、感染対策をした上で活動させてやって下さい。たった3年しか時間が無いんです。活動の場と時間を取り上げないで下さい。お願いします。 ・ 部活動が少ない。 ・ 部活をもう少ししてほしい。 ・ コロナ禍で色々制限があるので難しいと思いますが大会などがある前にはもう少し部活動時間が多く取れると良いと思います。 ・ 部活を頑張りたい子にとっては、あまりにも活動時間が少なすぎる。先生が忙しいというのであれば、自主的に体力作りなどできる時間があればと思う。 ・ もう少し部活動の時間を増やして(土日等)いただけると嬉しいです。 ・ 先生の働き方改革で部活動の時間が削減されています。数年後は、部活動が地域の活動へ移行する方向へ進んでいる事は理解していますが、現在の部活の練習時間は、活動可能な範囲内で設けられていると思いますので、その時間は、指導する時間を作っていただきたい。中学の生活の中で、部活動は子供にとって家庭では教えられない事を学ぶ大切な活動だと思っているので子供達のために大切にしていた
---------	-------	---

		だきたい。
	から生徒	・ 個人的な思いですが、部活の時間を増やしてほしいです。 ・ 学校側がもっと部活の時間を取れるようにしてほしい。
	学校から	部活動については、以前と比べて活動時間がかなり少なくなったことで、生徒が目標をもって取り組んだり、競技や取組に対する十分な技術・技能・理解の習得に至ったりしにくい状況となっていることを心苦しく思います。 ご承知のとおり、今年度から「時間外労働の上限規制」について、新たに法律に規定されました。法的拘束力をもたせた運用となったことで、教職員に対しても月45時間・年360時間の上限を超えることがないよう厳格な運用・管理が進められています。例えば部活動について、以前のように、朝練習を勤務時間前の時間外に実施し、午後練習も勤務時間終了後まで行い、そこから授業での提出物の確認・採点・家庭への連絡等を行う状況では、月45時間（休日の部活動を行わないとしても、1日にするとおよそ2時間弱の時間外労働）の法令順守をすることは不可能な状況となっています。 部活動が生徒の心身の健全な発達に大きく寄与することは私たちも十分理解をしていますが、法令順守をする中でより効果的な活動や指導の実施に努めるとともに、市の教育委員会にも皆様の声を伝え、外部機関とも連携をして、より有意義な活動機会の提供ができるよう積極的に協議を進めていきます。

生活面	保護者	・ 子供の気持ちを尊重して下さる。担任の先生や学校には感謝しています。 ・ 3年生の保護者です。先日は修学旅行に行かせていただきありがとうございました。このような状況の中ですので、修学旅行に限らず学校行事を行うことは例年以上に大変なご苦勞をおかけしていることと思います。毎日遅くまで職員室の電気がついているのを見ると、先生方の多大なご努力に本当に頭が下がる思いでいっぱいです。この状況でも 様々な学びの機会を止めず、出来る限り行ったださることのご苦勞を娘も感じているようで、自宅でも自然と先生方への感謝の気持ちを口にしています。改めまして、この場をお借りして心より感謝申し上げます。 ・ いつも子供たちのためにご尽力頂き、感謝しています。 ・ 担任の先生、部活の先生はよくやってくれると思います。ありがとうございます。 ・ 3年生の修学旅行が無事に行けたことに、先生方に感謝します。ありがとうございました！ ・ とても手厚くしていただいて、ありがたいと思っています。 ・ コロナ禍にあっても、いつも子供の事を考え、いろいろと試行錯誤して、できる限り子供達の思い出を作っていただきありがたいです。 ・ 先生方が全力で生徒さんを指導して下さっています。非常に有難いです。 ・ 先生が子供に対していろいろな面でフォローしてくださって安心出来るし、子供も楽しく学校に行けているので感謝しています。これ
	か	
	ら	

生活面について

保護者から

- ・ コロナ禍とはいえ、学校行事の縮小が気になります。例えばキャンプも今年は仕方ないにしてもコロナが収まっても、デイキャンプにしなければならないのでしょうか…部活等も縮小されていく中、子どもたちの楽しみは、一体何があるのでしょうか。勉強以外の所でも学ぶことはたくさんあると思います。
- ・ 職場体験についてですが、職場によっては仕事はあっても、子ども達にやらせる仕事がないという事があると思います。そうすると職場によって有意義な体験ができる子と出来ない子が出てきます。受け入れ先を探すのは大変だと思いますが、職場選びはその辺をもう少し考えた方が良くと思います。
- ・ トイレスリッパを設置してほしい。
- ・ トイレのスリッパを設置してほしい。(昨年子どもが提案したが取り上げられなかったとのこと)
- ・ 来年度から室内履きがスリッパからバレースューズになるのはなぜでしょうか。スリッパだと壊れやすいし歩き方への影響などもあるかなとも思いますが、成長期で男子の足のサイズも考えると、スニーカーなどのスューズではだめだったのでしょうか。同じ白色だとしても、外履きとの区別(使い分け)はできるとは思います。
- ・ 制服登校の日を週1回程度に増やしてほしい。あまりにも制服になじみがなさすぎるとは思います。
- ・ 自転車の交通ルールを指導してほしい。3~4人が広がって車道を塞いだり、車に気づいても端に避けないことも多々あります。避ける時左右に分かれるのも困ります。
- ・ 交通ルールや通学路の徹底した方が良くと思います。私が気付いたのは、中学校前(体育館)の道路のとびだし。藤浪駅(海々ラーメンの横の細い道)から鳥一さんの方への信号待ちする車をぬって渡る、2年生女子をみかけました。とても危ないと思いました。きっと通学路ではないはずです。横断歩道を渡ってほしいです。
- ・ 朝の登校時、車と車の間を自転車ですり抜けていく生徒がいます。何度も見ているので(通勤ルートで使う)普段からやっているのだと思います。急に前方に自転車が飛び出してくるので、車はブレーキをふみます。危険だと思うので注意・指導してほしい。ちなみにその様子はドライブレコーダーに残っています。
- ・ 弥富の事件後、持ってきてはいけない物がリュックの中に入ってるのが心配です。
- ・ 弥富市十四山中学校での事件により、子どもが自分の身の上に置き換えて考えたり何らかの影響を受けたりしていることを感じています。周りや先生がいじめとも思っていなかった些細なことが、加害者生徒には苦痛だった、など、大人と子どもの認知のズレが顕在化しています。これはどの学校でも起こり得ることだと思います。個々の生徒に応じたきめ細やかな指導、対応を望みます。
- ・ 弥富市のような事件に至る原因になることがあった場合に見つけることができるのかと不安になります。
- ・ 体育祭などの配信について。ズームだとリアルタイムで見られない人には不便。期間限定でいいのでYouTube(保護者のみパスワードで視聴OKにして)での配信だといつでも見られるし、子供と一緒に見られるので良いのではないかと思います。
- ・ 人間関係で悩みを抱えている子は、子どもから聞いた話だと、わりといるように感じます。特に女子は難しい年齢です。先生方はお忙

生活面について

保護者から

からもご指導お願いします。

- ・ 修学旅行へ無事行けて良かったと思います。日程の変更などもあり、部屋割りについて直前に揉めていたと子供から聞いたので心配していましたが、楽しんで帰ってきて良かったです。iPad を家庭に持ち帰る機会を増やして宿題等に活用できるといいと思います。
- ・ コロナ対策をしつつ、出来る限りの事をしていただき感謝しています。
- ・ 先日行われた芸術鑑賞会、すごかったーと言って帰ってきました。授業以外のことも子どもにとってはとてもよい経験になります。キャンプがデイキャンプへと変更になりました。その代わりに楽しい行事を増やしてあげてほしいと思います。
- ・ 毎日楽しく学校に行けるので、環境の良い学校を運営していただき、先生方にはとても感謝しています。
- ・ コロナの影響もあるが、行事なども規模を縮小し少しずつ実施されているのでよいと思う。
- ・ 学校からの連絡事項等をプリントだけでなくメールなどで知らせて頂けるのは助かります。
- ・ 各種アプリの早い導入、オンライン授業の整備や各種連絡等、とても手厚く助かっております。
- ・ ①保護者への連絡手段を複数採用されており、対応がきめ細かいという印象です。②ICT を取り入れ、スピード感のある運営だと思えます。③先生方が生徒に寄り添い、話しやすい状況を作って下さっているという印象です。
- ・ ホームページが毎日更新されて、学校の様子が分かってすごく良いです。
- ・ こまめなHPの更新ありがとうございます。次は3年生なので1人でも仲の良い子と同じクラスになって楽しく中学校生活を過ごしてほしいと思っています。
- ・ 筆箱や鞆につけるキーホルダーや缶バッジなど、どこまでが許されるのでしょうか。1人の生徒はもともと筆箱について販売されていた付属の部品を取るよう指導され、もう1人の生徒は筆箱に缶バッジをつけていても何も指導されず。。。矛盾していると思います。
- ・ 前髪などを整髪料で固めるのは許されますか。見ていて前髪がベタつき、よく見ると白い粉がふいているのは不衛生に見えますが。とても残念です。
- ・ 1年生の学年通信が他学年と比べ少ない。
- ・ 給食の量が少ないと言うので、個々に寄ると思いますが、調整して頂けると有難いと思います。
- ・ 給食がいつもおいしくないといっています。
- ・ 指定のカバンが使いづらい。
- ・ HP をもう少し活用してほしいです。HP を見たら何でもわかるようにしてほしいです。
- ・ 学校側が生徒にいろいろと働きかけているかもしれませんが、子供が親にお便りを渡さなかったり、学校の話をしないので、学校での様子が全く分かりません。
- ・ LEBER、zoom、C-learning、メール、とスマホの容量が重くなりすぎて、とても不便な思いをしています。
- ・ 保健委員会の講演を、スマホ教室のように配信してほしい。

生活面について	保護者から	しい中で、問題が起きれば対応していただきますが、日々の変化に気付けるよう、子どもたちとのコミュニケーションをこれからもお願い致します。 ・ 男女交際について、中学生らしい交際なら微笑ましいと思いますが、内容を子どもから聞いて、とても驚いています。取り返しのつかないことにならないか、また、周りの生徒さんへの悪影響がないか心配しています。 ・ 最近あまり学校が楽しくないのか、学校を休みたがる。 ・ 噂で保護者から聞いた話で実際にわからないですが女性の先生が特定の男子生徒をひいきしているのが明らかにわかるという話があります。 ・ 教師によっては口が軽い方がいて悩み事を相談できません。また、部活動の教師のひいきがすごかったり、詳しい連絡事項もなく、試合では他の教師と話していて一切教え子の試合を見ていなかったりする方もいるので、熱心に指導していただきたいです。 ・ 『学校評価アンケート』という名称ですが、個々の先生や事案に関する評価を、学校全体のこととして記入しなければならないスタイルに違和感を感じます。子どもに寄り添い、親身になってくださる先生もいれば、それが先生から発せられる言葉なの？と思うような発言をされる先生もいます。 ・ 学校という大きな括りではなくて、各先生についてのアンケート、または生徒や保護者が先生を評価・判定するという内容なら、より具体的な内容となるのではないのでしょうか。 ・ アンケートの質問で、実際に学校生活を見えていないので、分からない回答が多くなります。
	生徒から	・ 2年生男子用更衣室を設置してほしい。 ・ 手洗いしている人が少ししかいない。 ・ 暖房機能をもっと強くしてほしい。 ・ トイレにスリッパが欲しい。 ・ 学校の中でもウインドブレーカーを着たいです。 ・ 給食の量をもっと多くしてほしい。 ・ 休み時間うるさい。 ・ 制服登校日を無しにしてほしい。 ・ 給食中のタブレットの使用について、なぜ本はいいのにタブレットはダメなのですか？ ・ 親が写真を見たいと言ってきたから、自分で撮った修学旅行の写真を親に見せてあげたい。 ・ まだ誰にも相談できていない生徒もいると思うから教育相談や先生と一対一で話せる場をもっとたくさん設けた方がいいと思う。いじめに対してもう少し深く向き合う方がいいと思う。気持ちが沈んでいる子を見かけるので声をかけていった方がいいと思う。陰口などをしている生徒がたくさんいるのでなくしていきたいと思っている。

生徒から	・ 「ダイバーシティの考えを～」や「多様性を尊重して～」ということをよくおっしゃっていますが、実際は教員側からの意見の押し付けであったり、偏見であったりすることがあると思います。多様性の尊重という言葉を使うのであれば、生徒の意見をもっと取り入れるべきではないかと思います。その上で取り入れられない意見には、ちゃんとその理由を明確にして説明するべきではないのでしょうか。理由がはっきりしていないと、生徒側も納得ができないので、ただ「ダメ」というのではなく、理由を説明して欲しいです。 ・ 体調が悪いときに先生に言いづらい。
学校から	たくさんの温かいお言葉をいただき、ありがとうございました。 まず初めに、普段の学校生活に関する疑問や不安などがありましたら、その都度学校までご相談いただければ助かります。必要に応じて、学年や学校全体で確認し合うなど、生徒が困ることが極力なくなるよう共通理解および検討に努めます。 学年だより・学校ホームページ・メール配信・連絡アプリの活用等、学校からの情報発信について、これまでも保護者の皆さまの利便性やニーズに寄り添うようPTAと相談・連携しながら進めてきました。今後も、学校やPTAに積極的に意見をお伝えいただき、家庭・学校・地域が連携をして生徒を育てていけるよう、ご理解ご協力をお願いします。なお、学校行事等の実施につきましては、3年間という期間で中学校生活を捉え、子どもたちに必要な学びが積み重ねられる中で、必要な授業時間の確保とのバランスをとりながら適切に計画・実施をします。なお、行事等のオンライン配信につきましては、コロナ禍の中で保護者の皆さまの来校に制約がある場合の代替措置として実施をしています。肖像権や個人情報保護の面から、保護者の来校が可能な場合の配信、またオンタイム以外のアーカイブ配信等につきましては、原則実施をしておりません。ご理解ご協力をお願いします。 校内での履き物(トイレのスリッパを含む)については、安全面・衛生面を最優先に考えて、よりよい方法について検討を続けます。なお、トイレのスリッパについて、本校は乾式トイレとなっており、履き物を共用することへの衛生面での心配もあります。マット等の導入についても費用や維持・管理の面を含めて検討を進めます。自転車の乗り方等、交通安全についてお気付きのことがありましたら、今後も指導を継続しますので学校まで連絡をいただきますようお願いします。また、子どもたちの安全のためにも、お気付きの際には、積極的に子どもたちへお声かけをいただきますようご協力をお願いします。 悩み事や困り事を抱える生徒、適切な人間関係の形成への支援については、学校として最も重要なことと考えています。普段の生活の中で、生徒から発せられる小さなサインや変化を見逃さないよう校内の相談体制の充実を図り、教職員間の協力・連携をより深めていきます。さらに、生徒本人・家庭・周りの友達・地域からの情報提供や相談がしやすくなるよう多くの窓口を用意しつつ、必要に応じて専門機関等とも連携をして対応を進めます。「小さな気付き」でも構いませんので、積極的に相談・連絡をしていただきますよう、今後ともご協力をお願いします。 また、個別の教員の対応等について至らない点があり、皆様にご心配をおかけしていることについて、この場を借りてお詫びを申し上げます。申し訳ございません。今後も、生徒・保護者・教職員・地域にとって「安心・安全な学校づくり」の推進に努めます。本校の教育活動についてお気付きのことがありましたら、いつでも学校まで連絡・相談をいただきますようご協力をお願いします。なお、今回実施をした「学校評価アンケート」につきましては、個々の教職員を評価することを目的とするものではなく、あくまでも学校の教育活動・運営の状況について、学校教育法に基づき、自己(教職員)評価・学校関係者(保護者等)評価という形式で実施をしています。ご理解ご協力のほどよろしくお願いします。

		最後に、「生徒の思いや願いを尊重した学校づくり」をこれからも目指しつつ、教育相談やアンケートの内容、さらに生徒会活動、そして普段の学校生活を通じて生徒の思いを聴く機会を大切にして学校づくりを進めます。
--	--	---

		改めて、多くの皆様の「学校評価アンケート」へのご協力、ありがとうございました。
--	--	--